

毎月11日は

防災を**考**える日



令和6年8月号

「災害への備えをもう一度確認しましょう！」

■ 自分で行える災害への備え

台風や大雨は、毎年大きな災害をもたらします。

大雨が降る前や風が強くなる前に、窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強し、風で飛ばされそうな物は飛ばないように固定しましょう。

また、懐中電灯等の非常用品の確認や、飲料水・食料などの確保と併せて日頃から学校や公民館などの避難場所として指定されている場所への避難経路を確認しておきましょう。

台風や大雨の危険が近づいているというニュースや気象情報を見たり聞いたりしたら、災害への備えをもう一度確認しましょう。



〔「自分で行う災害への備え」「台風の一生」（いずれも気象庁ホームページ）を加工して作成〕

■ 防災基礎クイズ

Q 台風等の大雨で発生しやすくなる土砂災害のうち、「やや傾斜の緩い斜面が広い範囲にわたって、かたまりのまま、ずるずると下に移動する現象」のことを何というでしょうか。

- ① 土石流 ② がけ崩れ ③ 地すべり

毎月11日は「防災を考える日」です。

震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

■ 問い合わせ先／市危機管理課 防災安全係

☎:0226-22-3402 FAX:0226-22-1467 E-mail:kikikanri@kesenuma.miyagi.jp

(0226-22-3402)